



# いきいき ふくやま

第47号

福山市シルバー人材センター会報



## 二〇一七年度(平成二十九年)度

### 定時総会開催

二〇一七年度(平成二十九年)度 定時総会を六月十四日(水)「広島県民文化センターふくやま」において、会員出席一、〇一九名(当日出席者二七七名・委任状提出者四二六名・議決権行使書提出者三一六名)のもと、午後一時三〇分より開催いたしました。  
開会にあたり、昨年度中の物故会員の方々に対して、ご冥福をお祈りし、全員で黙祷を行いました。  
定時総会の次第は次のとおりでした。

#### 開会

物故会員の冥福祈念(黙祷)

理事長あいさつ

表彰状贈呈式(会員表彰)

来賓祝辞

二〇一七年度(平成二十九年)度 定時総会

(一) 定数報告

(二) 議長選出

(三) 議事録署名人選出

(四) 報告事項

(五) 議案審議

(六) 報告事項

閉会

臨時理事会

理事長、副理事長、常務理事の互選について  
新旧役員あいさつ  
講演『高齢者の防犯(振り込み詐欺等)について』

#### 新役員体制

理事長 赤澤 収

副理事長 中前 智恵子

常務理事 藤本 真悟

理事 住元 利博

橋本 哲之

小川 智弘

小川 好人

箱田 政春

内海 徹

竹谷 清人

林 操子

山崎 昭孝

園尾 晃一

河本 美智子

來山 邦男

妹尾 三郎

桑原 正和

粟村 幸雄

高橋 和男

藤井 功

## 理事長あいさし



本日、会員の皆様には、二〇一七年度(平成二十九年)度、定時総会に、多数ご出席いただき、誠にありがとうございます。

日頃から当センターの事業運営に對しまして、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申しあげます。

また、ご来賓の皆様には、公務ご多用の中、ご臨席を賜り、誠にありがとうございます。

日頃からシルバー人材センターに對し、格別のご理解とご支援をいただいておりますことに、改めて感謝を申し上げます。

昨年は、センター設立三十周年という記念すべき年でありました。九月には、会員の皆様のご出席を賜り、盛大に記念式典を開催し、十月には記念誌を発行いたしました。三十周年を契機に更なる発展に向け決意を新たにいたしましたところであります。

さて、人口減少社会が進む中で、国においては、昨年六月に「二ツポン一億総活躍プラン」を閣議決定し、地域社会の発展のためには、高齢者の就業率を高めることも必要であるとしており、高齢者の人材を活用するシルバー人材センターの重要性とセンターに向けられる期待は一層大きなものとなっております。

このような状況の中で、昨年度は、第二次中期計画に基づき、組織の根幹であります会員の確保と就業機会の拡大を重点的に取り組

みました。

喫緊の課題であります会員の確保につきましては、入会者一八一人、退会者一八四人となり、昨年度末の会員数は、前年度末と比べ三人減の一、四〇七人となりました。第二次中期計画の数値目標に及びませんでした。第二次中期計画の勧誘の取り組みなど新規入会者の加入促進や会員の退会防止に取り組み、二年続けて大幅な減少を抑えることができ、会員の減少傾向に歯止めをかけることができたのではないかと思っております。

しかしながら、現在、市民の皆様から新規に仕事をして欲しいとの依頼が多々ありますが、就業会員の関係から職種によっては対応しきれっていない状況になっており、今年度も引き続き、会員の確保を最重点課題として取り組んでまいりますので、皆様方のご協力をお願いいたします。

財政面では、請負などの契約額は、企業・個人からの受注が減少したものの、公共業務の受注増により前年度とほぼ同程度の契約額を確保できました。派遣業務は、順調に伸びており、対前年度より契約額が上回り、全体では、約五百万円増の五億七千八百万円余りとなり、二年ぶりに対前年度を上回ることで、剰余金を確保することができました。これは、会員の皆様のご努力と福山市をはじめ関係機関のご支援の賜物と感謝いたしております。

今年度は、この剰余金を活用し、老朽化している「三収集車の更新など、設備投資に充てることとしてあります。

昨年度の事故発生件数は、草刈機による小石飛散事故等が多く発生し、残念ながら事故件数は一昨年度と同じ二十四件となりました。安全就業は、シルバー事業の基本であり、引き続き安全対策に取り組み、事故防止に努めてまいります。

配分金単価につきましては、消費税引き上げに伴う改定を除き、最低賃金を下回った職種のみを最低賃金と同額となるよう改定をいたしました。昨年度は、八年ぶりに全面的に見直しを行いました。本年四月から新しい配分金単価を適用しており、利用者の皆様により一層満足いただける仕事内容となるように取り組みをお願いいたします。

今後とも、「信頼され、愛されるセンター」を目指し、会員の皆様と役員が一丸となつて事業に取り組んでまいりたいと思っておりますので、引き続き、会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

このあと、センターに十年以上在籍された会員七十二名の方の表彰を行い、長年にわたりセンターを支えていただいておりますことに感謝を申しあげます。

本日の総会では、事業報告や収支決算、正会員会費規程の一部改正、役員選任の議案を提出しておりますので、

どうか、慎重なるご審議をいただき、ご賛同をいただきますようお願い申し上げます。開会にあたってのごあいさつといたします。



来賓

当日は来賓として、次の六名の方々にご臨席いただき、住元利博市長代理、池上文夫市議会議長代理から祝辞をいただきました。

福山市保健福祉局長寿社会応援部長

住元利博様

福山市議会副議長

池上文夫様

福山公共職業安定所所長

白谷慎司様

福山商工会議所専務理事

小川智弘様

福山市老人クラブ連合会会長

小川好人様

福山市社会福祉協議会会長

橋本哲之様



会員表彰 (敬称略・会員番号順)

続いて、シルバー人材センターの発展に尽力され、十年間在籍された会員七十二名が表彰されました。表彰を受けられたのは次の方々です。

宇田 政嗣 (水呑)

延広百合恵 (松永)

磯長 隆 (南)

清水 保雄 (深津)

真辺 都 (幕山)

関口 英司 (東)

森 八重子 (曙)

佐々木茂也 (引野)

佐藤 弘子 (樹徳)

森原 孝志 (湯田)

中見 良子 (手城)

山内 登 (深津)

藤原八重子 (南)

渡辺 征勝 (加茂)

桑原 正和 (駅家東)

山下 才造 (長浜)

伊藤 昭義 (桜丘)

佐藤 優子 (新涯)

小林 洋子 (川口)

高杉 克子 (曙)

門田 忠則 (神辺)

岸本 誠二 (鞆)

石黒 球希 (宜山)

曾田 康功 (宜山)

園田 倫子 (深津)

藤原 進 (桜丘)

中峯 弘子 (中糸)

廣川 靖二 (千田)

平野 隆司 (柳津)

浅川 詔三 (光)

児玉 宏敏 (駅家)

吉岡 明 (駅家東)

立石 光三 (湯田)

藤井 武雄 (水呑)

菊岡 正式 (樹徳)

小川 園恵 (瀬戸)

來山 邦男 (水呑)

岩崎 保弘 (引野)

瀬尾多美子 (神村)

小野 幸男 (福相)

島原 義徳 (千田)

木村 和代 (手城)

川角 健二 (駅家)

徳原 定 (湯田)

馬屋原博道 (大谷台)

中津 悦雄 (駅家)

村岡ヨシ子 (幕山)

古米 義明 (深津)

小林 正臣 (鞆)

蛸原 敏子 (坪生)

小林 守 (水呑)

青木 勇郷 (御幸)

藤井 正雄 (田尻)

神崎 秀子 (伊勢丘)

馬屋原澄子 (新涯)

長町 敏男 (明王台)

泉谷 一昭 (東)

川崎 厚子 (駅家西)

戸田 清 (駅家東)

小原木繁治 (加茂)

上杉 博俊 (神辺)

甲斐 勝子 (神辺)

佐藤八ル工 (新涯)

古川 巖 (駅家西)

木村 慧 (湯田)

渡辺日出和 (御野)

岸本 彰五 (深津)

河本美智子 (引野)

高木喜美枝 (多治米)

武田富士夫 (幕山)

宮地 久春 (多治米)

客野 久木 (山手)



代表して真辺 都さんが受賞

### 議事

議長に大澤敏雄会員を選出し、議事に入りました。

#### 【報告事項】

報告第一号 二〇一六年度(平成二十八年)度収支補正予算について

#### 【議案審議】

議案第一号 二〇一六年度(平成二十八年)度事業報告について

議案第二号 二〇一六年度(平成二十八年)度収支決算について

議案第三号 正会員会費規程の一部改正について

議案第四号 理事及び監事の選任について

#### 【報告事項】

報告第二号 二〇一七年度(平成二十九年)度事業計画について

報告第三号 二〇一七年度(平成二十九年)度収支予算について

○報告事項並びに議案事項の質疑はなく、議案の第一号議案から第四号議案までのすべての議案が承認され、定時総会が終了しました。

### 講演

その後、広島県福山東警察署生活安全課 廣島県警部補の吉満和彦さんより『高齢者の防犯(振り込め詐欺等)について』と題し、講演をいただきました。



#### ◆特殊詐欺の被害にあわないためのポイント

「電話でお金の話が出たら

①「現金送れ」はすべて詐欺

②「即断より相談」

③「留守番電話機能を有効活用」

④「防犯機能付電話機の活用」

・相手に録音していることを自動で通知し、通話内容を自動録音する。

・ブラックリストに登録された電話番号からは着信しない。(迷惑電話ブロック機能)

・着信した際に、電話機の着信ランプの色で、非通知と登録済み電話番号を見分ける機能。

※怪しいと思ったら警察へ連絡・相談してください。

### 任期満了による退任役員

大変お世話になりました。

副理事長 西浜 保男

常務理事 浜岡 文雄

理事 柳井 清登

来山 明彦

平田 春夫

矢迫 輝美

川上 孝生

小川 勝行

小田 学

菅波 太郎

小野田敏勝



新役員



退任役員

# 生活習慣を見直して がん予防

日本人の2人に1人はかかるといわれているがんですが、「がんⅡ死」ではなく、適切な生活習慣を心がげることががん検診を受けることで予防することができます。今日から生活を見直して、がんを予防しましょう。

## 【たばこは吸わない】

たばこは肺がんだけでなく、様々ながんにかかるリスクを高めます。また、たばこを吸っている人の近くで煙を吸うことも、健康被害を受けます。家族など周囲で協力して禁煙に取り組みましょう。

## 【お酒は適量を守りましょう】

お酒を飲みすぎるとがんのリスクを上げます。週に2日は休肝日を設けることも大切です。

## 【1日のお酒の適量のめやす】



## 【食事はバランスよく薄味に】

何かを食べてがんを予防できるという単一の食品や栄養素はありません。主食・主菜・副菜をそろえ、バランスよく食べましょう。野菜が不足している場合は、積極的にとりましょう。

塩分の取りすぎは、胃がんの発症リスクを上げるだけでなく、心臓病や脳卒中のリスクを高めます。塩分の多い漬物や加工品などはなるべく避け、おやみにしようゆや塩をかけないようにし、汁物の汁は残すようにしたり、天然だしのうまみを効かせたりするなどして、減塩を心がけましょう。



## 【こまめに運動をしましょう】

健康づくりのための身体活動基準2013では、65歳以上の人は、どんな動きでもよいので、身体活動を毎日40分行うことで、がんや生活習慣病のリスクが減ると示しています。例えば、買い物などに車ではなく、歩いて行ったり、テレビを見ているときにストレッチをしたりすることも運動になります。家事や仕事でも積極的に体を動かしましょう。

## 【適正な体重を維持しましょう】

身長(m)×身長(m)×22=適正体重(kg)  
(例)1.6(m)×1.6(m)×22=57kg  
適正体重とは、肥満でも痩せすぎでもない最も健康的に生活できる理想的な体重を言います。ただし、医師の指示がある場合は、それに従って体重管理をしてください。

## 【がん検診を受けましょう】

最後にがんを予防するために大切なことは、検診を受けることです。早期に発見されれば、完治する確率が高くなります。福山市のがん検診は、職場などで受ける機会のない市民の人であれば、年に1回(乳がん検診は2年に1回)受診ができます。

### 福山市のがん検診

- ◆大腸がん検診：便潜血検査
- ◆肺がん検診：胸のレントゲン検査
- ◆胃がん検診：×線検査または内視鏡検査
- ◆乳がん検診：マンモグラフィ検査
- ◆子宮頸がん検診：子宮頸部や膣の視診・内診、細胞の検査



詳しくは、「福山市健康診査のお知らせ」をご覧ください。市役所、各支所、保健所、公民館などに設置しています。

お問い合わせは、福山市保健所成人健診課 (084) 928-4747

# 交流ひろば

「祖父の背中」



会員 増成 重由

一九七一年七月、明治生まれの祖父が、享年七十九歳で逝った。今、その祖父のお陰について思うことが多い。

私事、会社勤務生活を終えて、行き来しての単身赴任ではあるが、里に戻り足の不自由な親ができないことをかばいながらの、老老介護生活を続けて七年を迎えようとしている。シルバー剪定班の作業や町内会行事の運営をしながら、合間に畑の農作業をしている。畑の草刈りをしながら耕土をし、施肥をし、野菜の苗を植え収穫して思う。あの草刈機がない時に手作業で草を刈り、牛を動力源にして、五力所の稲田と五力所の畑で終日を農作業に費やし、五男一女を養っていた祖父。

今、田は既になく、畑も二カ所だけ。殆ど草刈り作業だけの状況で精一杯の自分の姿を重ねて見る。祖父は偉かった、ナンデそんなことが一日二十四時間、一年三百六十五日の中でできたのかと思う。

生前、私が幼少の頃、朝洗面していると、先に済ませた祖父は、毎日東の方に向かって何やら語りながら手を合わせ、天井屋根に音を響かせて手をたたく。最後にお辞儀をして朝の儀式を終える。その背中のお心は朝日を受けて眩しかった。同じく過去のことであ

るが、祖父の三十三回忌を迎えた前夜、今は既に亡き東京の伯父と、祖父の思い出を話したことがある。六月の梅雨時期の夕立の中を、鍬をかついで家に帰る後ろ姿、その後をおう小学三年頃の私。ほつれた木綿の短パンで半そでシャツの祖父の背中に容赦なく雨は降り、走ることもせず、ゆったりと鍬をゆらしながら帰宅する祖父の背中は悠々としていた。その背中は大きかった。後ろを歩く私も傘はなく、すでにびしょ濡れの状態。伯父は言った「祖父には思想があったよな。家を支え、行く末をみて、足を地につけて生きとったんじゃ。」と、祖父の底力はその思想が糧だったのだろうか。

二十歳前で学生時代の私は初めての夏休みに帰省して、合宿の食事当番で覚えた料理を皆に食べさせようとして、台所で精をだしていた時、父親になじられた。「男が台所に入るもんじゃやない。」すかさず祖父は、「やがて男一人で料理をせんといけんこともあるじゃろつ、料理の仕方も知つとかにやいけん」と反論してくれた。結婚前には、親の反対が強くて、悩み続けていた頃、家へ妻を招待して顔見せだけで済ませた時、「おまえの好きなようになしたらええ」と、玄関口に座して送りだしてくれた祖父。

また、私が中学生の頃、「百姓はええじゃろつ」と祖父から聞かれたことがある。自然の中で、鳥の声をききながら、陽光をあびながら悠々自適に過ごす、多分そんなことを言いたかったんだろつと思う。即座に「いやじゃ」と答えた。貧しい生活はいやだった、もつとうまいものを食べて楽ができるそんな生活が欲しかった。祖父はどんな思いだった

ろつ、辛かったかと思う。もう少し優しい物言いはできなかったらろつかと悔む。今、祖父に言いたい。「農業はええよ、ようやっとったな」と称えたい。

昨春秋、東京の今は亡き伯父宅を訪ね、仏壇にお勤めをし、十四歳年下のいとこと一献の機会を得た。伯父の思い出話をし、叔母方・伯父方、双方の祖父の思い出話をした。いとこいわく、「幼少で祖父の背中は見ることができなかった。いつも膝に座って心地よかつた。でも、祖父の背中は見ることができなかった。」と。

## 二〇一七年度 北部ブロック地域班交流 「第八回グラウンドゴルフ大会」

会員 桑原 正和

六月二十五日(日)北部地域班(神辺・御野・竹尋・湯田・中条・道上・駅家東・新市)による恒例のグラウンドゴルフ大会が開催されました。

今年は、会員二十八名の参加を得て、神辺町の「四季の森グラウンドゴルフ場」に於いて「会員相互の親睦と健康づくり並びに地域の活性化」を目指して終始和やかな雰囲気の中、なかで熱戦が繰り広げられました。

前夜からの大雨で開催を心配していました



が、朝方には雨も上がり試合開始には、暑からず寒からず心地よい絶好のグラウンドゴルフ日和となりました。

内海理事の開会挨拶で始まり、来賓として本部より藤本事務局長、北部より定森所長のご出席とご挨拶をいただきました。

ルール・注意事項等の説明後、笛を合図に九時より二ゲーム(十八ホール)の熱戦が繰り広げられました。

ゲーム終了後、成績が発表され、上位三位までには表彰状が渡されました。

商品は折り畳み式自転車をはじめ会員が持ち寄った景品を順不同で抽選し、思い思いの賞品を手には楽しいグラウンドゴルフ大会を終りました。

お世話してくださった皆様ありがとうございました。次回の再開を約束し解散しました。成績は次のとおりです。

- 優勝 竹井 和弘 三十九打
- 準優勝 松岡 健作 四十打
- 第三位 森 耕次郎 四十二打

### 「ダムカードとダム湖」

会員 橋本弘子

ダムカードをご存じでしょうか。

国土交通省が二〇〇七年(平成十九年)から発行し、中国整備局管内では、七十六のダムや堰で無料で頂けます。カードの収集数により五段階のランクがあり、認定証を交付されます。七十六カ所のカードを集めると「コンプリート」五十カ所以上「レインボー」二十カ所以上「ゴールド」十カ所以上「シル

バー」五十カ所以上は「ブロンズ」となります。中国地方に百八十余りのダム・堰があり、県内にも大小沢山あります。八田原ダム、三川ダム、御調ダム、福富ダム、椋梨ダム、土師ダム、王泊ダム、温井ダム、灰塚ダム、高暮ダムなどよく知られています。季節によって周りの景色も変わりますので、四季を通して訪れてみるのも楽しいものです。途中、道の駅や観光施設に寄ってみるのも面白いですが、ダム湖が造られ人口湖が出来ていますが、その湖にはそれぞれ名前があります。神農湖、青竜湖、白竜湖、龍姫湖、八千代湖、芦田湖、ハイツカ湖、神之瀬湖、仙水湖、しゃくなげ湖。これらのダム湖は、どのダムでしょうか。伝説や地元因んでつけられているようです。当てはめてみてください。

### 「短歌」

会員 匿名希望

エプロンの 袖をひっぱり 紐を解く  
セクハラなるぞ バラのトゲども

紫陽花の 色は褪せれど わが想い  
消す術もなく 埋み火となり

老いらくの 花二つ三つ 咲きにけり  
色鮮やかに 香り妖しく



### 健康管理と安全就業の徹底を

報道等を見ても、今夏は、熱中症が多発しています。屋外作業での半日就業は8月末で終了となりますが、リーダーは気候状況を考慮し、就業時間の短縮、作業の中止を判断してください。

作業時には、あらかじめ発注者の了解を得て、こまめに休息を取り、適宜、水分・塩分の補給を行いましよう。

そして、作業前の体調確認、会員同士の目配りのもとより、「自分の健康は自分で守る」との気持ちを持ち、絶対に無理はしないでください。

また、発注者の期待に応えるためには、常に創意工夫を凝らすと同時に、事故を絶対に起こさない事が基本です。

発注者、仲間、ご家族の方、全員が笑顔になるためにも、安全就業の徹底をお願いします。



### 「いきいきぶくやま」原稿募集

題材は自由ですので、仕事・趣味・旅行の感想など四〇〇字詰原稿用紙一枚程度に書いて、事務局「会報いきいきぶくやま係」までお送りください。

写真・短歌・俳句・詩なども募集しています。次回の発行は二〇一八年(平成三十年)一月末になりますので、十一月末までに事務局にお寄せください。

# 事業報告



## 会計監査

監事二名により、二〇一六年度の会計状況、事業執行状況など、監査を行いました。

◎五月十一日(木)

### 内容

- ①二〇一六年度(平成二十八年) 事業報告について
- ②二〇一六年度(平成二十八年) 収支決算について

## 理事会の開催状況

次の事項について慎重に協議が行われ、審議についてはいずれも可決承認されました。

◎五月十六日(火)

### 議案

- ①二〇一六年度(平成二十八年) 事業報告について
- ②二〇一六年度(平成二十八年) 収支決算について
- ③理事及び監事候補者の選考について
- ④表彰について
- ⑤二〇一七年度(平成二十九年) 定時総会について

- ⑥理事長に対する権限委任について
  - ⑦二〇一七年度(平成二十九年) 収支補正予算について
  - ⑧未収金の回収不能額の処理について
- 報告
- ①正会員入会者の報告について
  - ②未収金の回収状況について

◎七月四日(火) 開催

理事会専門委員会委員の指名

### 議案

安全委員会規程の一部改正について  
報告  
正会員入会者の報告について

## 各種委員会の開催状況

### ◆総務委員会

### ◆普及啓発委員会

### ◆事業委員会

◎五月三十日(火) 合同委員会

ホームページの掲載について討議しました。

◎七月四日(火)

理事会終了後、各委員会にて委員長を選出しました。

### 総務委員会

- |     |       |     |       |
|-----|-------|-----|-------|
| 委員長 | 中前智恵子 | 委員長 | 住元 利博 |
| 委員  | 小川 智弘 | 委員  | 園尾 晃一 |
|     | 竹谷 清人 |     |       |
|     | 來山 邦男 |     |       |



### 普及啓発委員会

- |     |       |    |       |
|-----|-------|----|-------|
| 委員長 | 内海 徹  | 委員 | 林 操子  |
| 委員  | 小川 好人 |    | 桑原 正和 |
|     | 河本美智子 |    |       |

### 事業委員会

- |     |       |    |       |
|-----|-------|----|-------|
| 委員長 | 山崎 昭孝 | 委員 | 箱田 政春 |
| 委員  | 橋本 哲之 |    | 栗村 幸雄 |
|     | 妹尾 三郎 |    |       |

### ◆安全委員会

五月三十一日(水)  
七月 十一日(火)

就業現場や事故発生現場などの安全パトロールを実施し、安全管理体制や、事故の分析と事故防止対策などを協議しました。

七月には、新たに委員が委嘱され次のとおり決定しました。

- |      |       |    |       |
|------|-------|----|-------|
| 委員長  | 山崎 昭孝 | 委員 | 妹尾 三郎 |
| 副委員長 | 中前智恵子 |    | 大澤 敏雄 |
| 委員   | 竹谷 清人 |    | 井上 奉臣 |
|      | 松浦 宏治 |    | 開原 宏貴 |
|      | 西浜 保男 |    |       |
|      | 米谷 正  |    |       |

### ◆会報編集委員会

七月二十一日(金)  
八月 四日(金)

七月に新委員が委嘱され、「いきいきぶくやま」第四十七号の発行について協議しました。

- |     |       |    |       |
|-----|-------|----|-------|
| 委員長 | 内海 徹  | 委員 | 河本美智子 |
| 委員  | 林 操子  |    | 田口 律子 |
|     | 桑原 正和 |    | 河村 静江 |
|     | 矢迫 輝美 |    |       |



### 講習会の開催状況

#### ○自走式草刈機講習会

- ・内 容 安全就業と 操作方法など
- ・開催日 五月二十九日(月)
- ・参加者 五名



#### ○刈払機取扱作業安全衛生講習会

- ・内 容 機械のメンテナンスと 安全就業など
- ・開催日 六月二十八日(水)
- ・参加者 十五名

#### ○剪定講習会(入門編)

- ・内 容 剪定の基礎知識と実技
- ・開催日 七月 二十日(木) 二十一日(金) 二十四日(月) 二十五日(火)
- ・参加者 三十一名



#### ○家事援助講習会(女性会員)

- ・内 容 ストレス解消の隠し味！  
〜知って試して今日から笑顔生活〜  
今後の就業に役立つ内容として、ストレス解消法、物事の捉え方、コミュニケーションの技法・アサーションなどを学びました。
- ・開催日 七月二十五日(火)
- ・参加者 三十六名

## 事務局だより

### 事務局長あいさつ



この度の二〇一七年度(平成二十九年年度)定時後の臨時理事会で常務理事に選定されました、藤本貞悟と申します。浜岡文雄さんの後任として常務理事(兼)事務局長に就任いたしました。微力ではございますが、シルバー人材センターの発展に貢献したいと考えておりますので、会員皆様のご支援・ご鞭撻をいただきますようお願い申しあげまして、就任のごあいさつとさせていただきます。

### 就業相談

毎月第四木曜日に事務局(本部)にて就業相談を行っています。希望される方は、ご遠慮なく次の相談日をご利用ください。  
日程が合わない方は、事務局へ電話又は直接来所いただければ就業相談に対応いたします。(相談時間 午前九時〜正午まで)

九月 二十八日(木)	
十月 二十六日(木)	
十一月二十二日(水)	第四水曜日
十二月二十一日(木)	第三木曜日
一月 二十五日(木)	

事務局だよりには、会員の皆様への大切なお知らせ等が掲載されておりますので、必ずお読みください。

### 会員確保のご協力を!

〜お友達を紹介ください〜

入会の呼びかけにご協力をお願いいたします!

入会には、説明会に参加し、シルバーのこと(仕事、活動内容、配分金等)を理解して頂くことが必要となります。

日程表の説明会に参加できない場合は、随時説明を行っていますので、紹介される方に周知ください。

(開始時間 午後一時三〇分)

### 入会説明会日程

九月二十八日(木)	本部・北部事務所
十月 十二日(木)	リム福山マツサテホール
十月 十三日(金)	西部市民センター
十月 十六日(月)	北部市民センター
十月 二十四日(火)	東部市民センター
十月 二十六日(木)	本部・北部事務所

・入会に必要なもの  
証明写真二枚、印鑑、振込先のわかるもの、年会費二、四〇〇円

### 正会員会費納入について

シルバー人材センター会員は、定款の規定により、毎年年会費(二、四〇〇円)を納め

ることになっております。今年度の会費が未納の方は、早急に納めてください。  
会費未納の期間が一年以上になると会員資格を喪失することとなりますので、ご注意ください。

### 登録内容に変更がある場合

住所、電話番号、配分金振込口座などの変更がありましたら、必ず事務局までお知らせください。

### 配分金明細書及び支払いについて

経費節減の一環として、配分金明細書を約二カ月毎に送付しております。



今年度も引き続き同様の取り組みを行いますので、送付月でない月に明細書が必要な方は、配分金支払日以降、事務局(本部・北部)に取りにお越しください。  
なお、配分金支払日は毎月二十五日です。支払い日が土曜日、日曜日、祝日の場合は、翌金融機関営業日が支払い日となります。

### 今後の講習会の予定

#### ○チエーンソー取扱講習会

・内 容 講義とチエーンソーの実技  
※終了者には「伐木等(大径木等)労働安全衛生特別教育修了証」が交付されます。

・開催予定月 九月、十月・一泊二日  
九時～十八時二十分

・開催場所 三次市

・対象者 草刈り班、剪定班リーダー及び伐採作業希望者。

・受講料 事務局負担(受講料、テキスト代)。その他は自己負担となります。

#### ○筆耕研修会

・内 容 宛名書き、賞状書きなど

・開催予定月 十月・四回

・開催場所 シルバー(本部)

・対象者 筆耕班会員及び就業希望者

#### ○家事援助講習会

・内 容 現在調整中

・開催予定月 十一月、十二月・一回

・対象者 女性会員

#### ○交通安全講習会

「年末交通事故防止県民総ぐるみ運動」期間に合わせて十二月に講習を行います。  
・開催予定場所 シルバー(本部)  
北部市民センター  
西部市民センター

・対象者 全会員

※いずれかの会場にご出席ください。

◇開催日時、場所が決まり次第、皆様に事務局日より、安全だよりなどのご案内いたしますので、是非ともご参加ください。

### 「編集後記」

この度、小田学さん、菅波太郎さんが会報編集委員の任期を終え退任されました。二期間四年間、本当にありがとうございました。今回から、河本美智子、桑原正和が新たに会報編集委員となりましたので、よろしくお願いたします。

さて、まだまだ暑い日が続きますが、健康管理には十分留意され、元気に残暑をのりきりましょう。

最後に、会報の発行には、皆様からの投稿が不可欠です。仕事や旅行の感想などを四〇〇字程度に書いて、事務局にお寄せください。

発行／公益社団法人福山市シルバー人材センター  
【本 部】 福山市新涯町二丁目21番30号  
TEL (084)953-5222 FAX (084)953-5233  
【北部事務所】 福山市神辺町大字川北1349番地  
TEL (084)963-9555 FAX (084)963-9556  
メールアドレス [fukuyama@sjc.ne.jp](mailto:fukuyama@sjc.ne.jp)  
URL <http://webc.sjc.ne.jp/fukuyama/>  
編 集／会 報 編 集 委 員 会

会員数 (7月末現在)  
男 938人 女 424人 計 1,362人